

通信 支部	同 舟	東京都宅地建物 取引業協会 府中支部 編集兼発行人 高野 豊次
17 6月号 6月20日編集発行		

緊急理事会開催

とき 四月十九日午後四時半より

ところ ダイワ不動産

出席者 山村、辻、平井、田中、内山、榎峠、石黒、各理事

要領次の通り

協議及び伝達事項

(イ)各新聞社に暑中見舞広告の件

各新聞社より暑中見舞広告を掲載方申出あり如何取計すべきかを山村支部長より発言あり恒例の通り掲出する事に一同了解

(ロ)営業保証金の供託差替の件

金十証券より営業保証金の供託差替につき支部長に願出あり希望の向は同証券会社に差替要領等を諮ることに致しては？但しこれはあく迄もプライベートに属するものに付強制せず

(ハ)感謝状贈呈の件

府中稲城不動産取引業組合解散に対し同組合に功勞のありたる者に感謝状を贈呈致し度く山村支部長より開陳あり一同これを了承

(ニ)従業者証明書発行の件

右に關しては別途支部長名を以て各組合員宛に文書を差出したるを以てこれが通知事項を厳守せられたき旨支部長より申出であり一同これを再確認した。

環流

支部における理事の数は規定才十条に依り八名以上となつておる。これに理事格の支部長及び副支部長を加えれば十名以上になる。今これを支部員総数四十七名(切上げ五十名とせんか)ににらみ合せると支部員五名につき理事一名の割合である。尤も理事とは唯の美名でその実小使いに等しく自己がその衝にあつて始めて経験するものであるがそれでも自己地域に前記定員数の理事が充足しておらないとすると或は機会均等の意味からも不服のむきなきにもあらずである。当支部の東部中部及び西部地区は概ね支部員数に対し理事の数は適正であるが、稲城地区については支部員数十名に対し一名の理事しか現在しおらず結局一名補充を要することとなるが、これは規定才十七条により、支部会で審議を要するものと思ふ。こうした一寸したことが基因してかくれたる紛争が起らないとも限らないのでこの際大方の諸見を伺うこととしたい。

人と店

京王線中河原駅前武蔵野商事がある。新築で美装した気持ちの良い店舗である。店主小林昭雄君は本年三十三才、先づ商売はこれからというところ、君は九州天草の産所謂天草の灘を明け暮れながめて成長しただけあつて、大志押え難く地元中学校を卒業後上京していろいろと活躍した。紀の国屋商事に就職したのが不動産業の縁となりこの道に入つた。そして取引主任者試験は昭和三十七年度の合格である。

根が正直でお世辞を知らぬ人乍ら、度胸があり従順で人より信用をうける魅力的なものを持ち合す福徳の仁である。従つて昨年度の如き或る人から見込まれ開業以来の業績をあげ笑いがとまらなかつたという快事がある。

最近では店員は兄弟をもつてこれをあて、又郷里より夫人を迎え、新婚の夢さめやらず、一方熱帯魚などを飼育して家庭的にも落着いた商売をつづけている。一度あれば二度あるたとえに更に大なる業績をあげる日のくるを期待し自重自愛を望む。

消息

- たま土地、新営業所設置  
たま土地は今般厚木市厚木五三三番地に新に営業所を設置し杉本・蒔田の両氏が赴任した。電話は厚木21局一四〇〇番
- ダイワ商事海老名営業所開設  
ダイワ商事は今般神奈川県高座郡海老名町四分一七三七に海老名営業所を開設した。
- 電話は厚木21局三〇六九番
- 従来八広不動産に勤務した柿沼宏幸君は今般、三協不動産に勤務することとなつた。

編輯後記

- 緊急理事会が催されたので同舟も号を追つて十七号を編輯する。
- 自分では皆さんに親しまれる同舟であれかしと努力しておるが、刀足りなく赤面の至りだ。
- それでも会う人ごとと同舟の噂をきき、これでも無いよりはましかと一人喜んでゐる。
- 都下三十五支部の内でも会報みたいなのを発行しておるのは僅かに三支部に過ぎずその三支部のなかに府中支部が入つておるのだから尙更ど馬に鞭打たねばならない。
- 本部でも毎月多額の会費を徴収しておるので何とかこれに酬ゆる方途を講ずべく早急に会報を発行したい意向を持つて才一回の報道部員会を六月十八日本部会議室に催した。
- 梅雨前線が低迷する一方、景気も相変わらずつゆ模様。
- だが然し氣を落すことはない。努力すれば植木等ではないがその内なんとかなるだろう？

昭和四〇年六月十九日夜 高野 生